

アート・アスレチック教育 ニュースレター

Vol. 2

Topics ▶▶▶ 研究プロジェクト、主催・共催・協賛・後援事業開始。//看板書体が決定！//CAA AE主催イベントを終えて...

6月、7月はセンター室を整備したり、今後のプロジェクトの募集、企画募集の枠組みを決定したりと、今後の土台づくりをしていく期間でした。また、センター主催のイベントを2件実施してCAA AEとしての活動の弾みをつけていきました。本ニュースレターではこの間の活動のいくつかを報告します。



音楽即興ワークショップ

Project Kickoff!

研究プロジェクトが始動しました！

CAA AEでは、研究プロジェクトを兼任教員から募集し、教科横断型教育パッケージの開発と地域連携活動の推進を開始しました。今後、様々な先生方にご協力頂くこととなりますが、どうぞ宜しくお願い致します。今後もプロジェクトを増やして行く予定ですので、興味のある方は下記にある連絡先までどうぞご連絡ください。

【教科横断プロジェクト】 ※ [] 内は講座とプロジェクトリーダー

- ・ICT を活用した文字文化に関わる教育パッケージ（拡大掲示教材及びその活用方法）の開発 [書道：草津先生]
- ・「ことば」と「音楽」の関連に基づいた教科横断型教育パッケージの開発 [音楽：中地先生]
- ・「音の出る仕組み」に着目した STEAM 教育コンテンツの開発 [音楽：石川先生]

【地域連携プロジェクト】

- ・博物館（美術館含む）と連携する学びのプロセスデザインプロジェクト
～「かがくいひろしの世界展」が伝えているもの（仮称）シンポジウム～ [美術：鉄矢先生]
- ・ICT 機器を活用した都市部の遠隔部活指導の実証研究(教員養成大学と中学校との連携事例)
[健康・スポーツ：繁田先生]

主催・共催・協賛・後援事業を開始しました！

学内のアートとアスレチックの活動の一層の活性化を図るため、CAA AEでは芸術とスポーツに関連する各種行事を実施・サポートしていきます。下記のイベントを予定していますので、詳細を追って学芸ポータルやセンターのSNS等でお知らせ致します。

【主催】

- ・バイオリンミニ・コンサート 6月26日 於：HIVE棟（終了）
- ・iVIVA！チアパス！～音楽文化と食文化から学ぶリアル～ 7月11日 於：芸術館ホール他（終了）

【共催】

- ・ザルツブルク・モーツァルテウム大学 Barbara Dobretsberger博士 音楽分析特別セミナー
7月28・29日 於：芸術館ホール
- ・領域横断シンポジウム 芸術教育のチカラ 8月25日 於：東京都美術館講堂

【協賛】

- ・横山和彦先生 コンサートと合唱講座 7月20日 於：芸術館ホール

【後援】

- ・音楽教材研究ゼミ・訪問演奏 小金井市立第一中学校、国分寺市立第9小学校



アート・アスレチック教育センターの看板書体が決定！

本センターの入口に設置する看板の書体を学生に募集し、多くの作品が集まりました。この場を借りて、応募してくださった学生の皆さまに御礼申し上げます。本センターの特徴を念頭におきながら書いてくださった方の想いが伝わってくる多彩な作品の応募があり、1つに絞り込むのが難しく書道科とセンターの教員でディスカッションを重ねました。今回、看板の書体として選ばせていただいたのは北嶋葉菜さんの作品です。書道ならではの毛筆感が出ていること、勢いの良さがこれからのセンターのあるべき姿に合っているという理由から選ばせていただきました。北嶋さんが今回の作品を書く際に考えていたことや、選ばれた感想をお伺いしました。

「 看板制作にあたって、センターの方から設立に込められた想いや活動内容を聞きました。そこで、本学における持続可能な芸術・スポーツの活動や、その振興を図ることを目的として設立されたことを知り、私自身も何か力になれたらと思い、応募しました。本センター設立に込められた熱い想いを、力強い書風で表現することを目指しました。今回採用されたこと、とても光栄に思います。この経験を自信に繋げて今後も精進して参ります。 ”



看板の書体原案

CAAEE主催イベントを終えて…

バイオリン ミニ・コンサート



演奏をきく

6月26日(水) HIVE棟にて、バイオリン ミニ・コンサートを行いました。80人程の観客が訪れ、会場は活気に溢れました。「情熱大陸」から始まり、「さんぽ」では園児や小学生らと一緒に、音楽に合わせてじゃんけん大会と打楽器演奏を行いました。たくさんの打楽器に子どもたちは大喜び！その後は「パッヘルベルのカノン」、そして最後の「リベルタンゴ」では、曲の特徴的なリズムに合わせて、手拍子を叩きながら楽しむことができました。

今回のコンサートでは、HIVE棟に集まった大勢の人たちと共に、音楽に合わせる楽しさや、そこから一体感を味わうことができました。音楽を通じた繋がりを、今後もつくっていきたいと思います。

¡VIVA! チアパス! ~ 音楽文化と食文化から学ぶリアル ~

7月11日(木)、連携協定大学であるチアパス州立芸術科学大学の音楽教育者3名と、演奏家1名、加えてチアパス州が認める郷土料理家と、そのアシスタント2名に、チアパス州観光庁専属カメラマン1名が、本学に来日しました。「音楽即興ワークショップ」(於: 芸術館)では、演奏家と集まった学生とともにその場で音を探し、見つけた音を重ねて楽しみました。セッションの後には、演奏家らによるメキシカンマリンバの演奏を鑑賞しました。日本では見ることがないメキシカンマリンバの演奏会は、学生にとって貴重な機会となりました。

「トルティーヤづくりワークショップ」(於: 西3号館)では、生地づくりから、専用の用具で生地をのばし焼くプロセスをはじめて経験しました。生地の硬さを調整するのが難しく、料理家に尋ねながら和気藹々とメキシコ郷土料理を堪能し、メキシコ文化を五感で知る時間となりました。



トルティーヤづくりワークショップ

今後の予定

▶▶▶ CAAEE オープニングイベント

本センターや芸術・スポーツ分野での取り組みと学生・教員の活動について知って頂くため、11-12月にかけて音楽・美術・書道・スポーツ等の分野で展示会や演奏会・講演会等を企画しています。詳細が決まりましたら、追ってご案内致しますのでどうぞご来場ください。